

試走日：2025 年 6 月 21 日 晴れ

西東京で開催される茨城シリーズ、2 年ぶりの登場です。今回のコースは利根川（通称：坂東太郎）を通り、下総地方をぐるりと巡る全長 200km。下総を構成する「川沿い」「海岸線」「丘陵」の 3 つの地形が織り交ぜられ、異なる風景と走行感を存分に楽しめるルートでした。

特筆すべきは、キューシートのシンプルさ。通常より少なめの指示数（約 50 キュー）ながら、全体をスムーズに走り切ることができ、主催者の「快適に走ってほしい」という配慮が感じられました。

ポイント

1. スタート（龍が岡公園）6：00 発 ～PC1 FM 銚子川口町店 76.3 km地点 9：21

利根川沿いの長いサイクリングロードを走るこの区間では、田園と水郷の景観が広がります。蛇や亀、雉、イナゴといった自然との出会いも楽しく、信号のない快走区間が続きました。利根川大橋付近では水門の水面が大きくうねる印象的な光景も。ただし風向きによっては体感が大きく変わるため、当日は向かい風にやや苦戦しました。



2. PC1～PC2 7-11 九十九里粟生店 133.7 km 12：59

この区間は海沿いをたどる気持ちの良いルート。長崎鼻一ノ島照射灯や犬吠埼、屏風ヶ浦、震災碑など多くの観光スポットが沿道に点在しており、記念写真や立ち寄りの余裕もあります。ルート自体は平坦基調で走りやすく、風によって気温感も大きく変動。この日は横風～向かい風で、暑さを感じつつも風が助けとなってくれました。補給については注意が必要で、沿道の飲食店の多くは 11 時開店。早めに通過する場合は計画的に。今回立ち寄った「増田屋」はボリューム満点で、満腹必至の定食をいただきました。

迷うポイントでいえば、キューシート # 19 (82.8 km) の左折する箇所ぐらいです。思わず通り過ぎてしまいました。右手前にこの碑があるので見落とさないように。この碑も角にくるまで見づらいです。



3. PC2～ゴール 7-11 龍ヶ崎藤ヶ丘 1 丁目店 202.9 km 16：36

千葉北部の下総台地を縦断する区間。フラットな道から一転、丘陵と小川の起伏を繰り返す地形に。久しぶりの登りもあり、暑さと水分補給との戦いとなりましたが、今回は追い風に助けられて快適に進行。

交差点での分岐がやや分かりづらい箇所もあるため、事前にキューシートをしっかり確認しておくことをおすすめします。地元の日印（商店、ファミマ、独特な看板）も迷わないためのヒントになりました。キューシートで事前にチェックをするとよいです。



特に

34 150.2 kmポイントの滝合交差点で、左折ですぐに右折の部分 交差点左奥の商店をなぞるように入る

感覚です。写真は Google map から

36 155.4 kmポイントの左折 道なりに右折カーブに行かない。 右奥のファミマが目印

38 159.3 kmポイントの右折 右奥に「はちゅうるい屋」という店頭の看板が目印になります。

このコースは、西東京の中では唯一といってよいほどの“フラット”志向ルート。その分、風の影響を受けやすく、天候によって体感難易度が大きく変わります。特に南風が多くなる季節には、風向きを読んだ計画がポイントとなるでしょう。

スタッフ一同みなさまのお越しをお待ちしております。 以上